

講義名	対)課題演習（流通・マーケティング）				授業形態	
担当教員	李 志明	開講期・曜日・時限		前期 木曜日 3 時限		
		単位数	2	履修開始年次	1 年生	ナンバリング
主題と概要						
課題演習では、修士論文の作成を視野に入れて、研究テーマの選定、文献レビュー、研究の課題と方法について修得する。毎回、数名の受講者が先行研究や自分の研究についてプレゼンテーションを行い、全員と議論を行う。						
到達目標						
1. 修士論文作成の基盤づくりができるようになる。 2. 論理的な思考力を身につけるようになる。						
提出課題						
各自の報告レジュメを作成し、全員に配布する。						
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法						
全員で議論しながらフィードバックする。						
評価の基準						
・議論参加（50%） ・プレゼンテーション（50%）						
履修にあたっての注意・助言他						
・修士学生としての知覚を持ち、学生主導の議論をすることが求められます。 ・互いに発展できるよう、積極的に意見交換をします。						
教科書						
.使用しない。						
参考図書						

その他		
・各自の研究分野の既存論文や文献 ・適宜、教員から配布		
授業計画		
1. 課題演習について 2. 自分の既存論文の発表と議論① 3. 自分の既存論文の発表と議論② 4. 先行研究の理解：研究のテーマ設定方法① 5. 先行研究の理解：研究のテーマ設定方法② 6. 先行研究の理解：研究の位置づけ① 7. 先行研究の理解：研究の位置づけ② 8. 先行研究の理解：研究の位置づけ③ 9. 先行研究の理解：仮説と研究方法① 10. 先行研究の理解：仮説と研究方法② 11. 先行研究の発表と議論① 12. 先行研究の発表と議論② 13. 先行研究の発表と議論③ 14. 自分の研究の中間報告と議論① 15. 自分の研究の中間報告と議論②		
授業形態（アクティブ・ラーニング）		
	ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
○	ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
	オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
	キ：その他（A L 型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	
準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間		
予習（2時間）：自身の関心に沿った文献を渉猟し、レジュメを作成する 復習（2時間）：授業中の議論の要点を整理し、関連文献をさらに収集する		
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連		
本講義は、特に、本学ディプロマポリシーにある「論理的思考力を持った人材育成」に資することを念頭において進める。		
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述		
教員および学生同士の積極的な討議によって講義を進める。		
実務経験の有無及び活用		
実務経験あり 物流データ分析や物流政策立案の支援経験がある。民間企業や政府の考え方と仕事のやり方などを伝え、より現実感のある授業を提供する。		
備考		